

令和5年度 学校・地域パートナーシップ事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

| 実施自治体名 | 課題の類型1 | 課題の類型2 | 課題の詳細 | 左記課題の解決のために本事業で取り組むこと | 本事業で達成する目標（アウトカム） | 目標の達成度を測る指数 | 現状の数値 | 単位 | 本年度の目標値 |
|--------|-----------|----------------|---|--|----------------------------|------------------------------|-------|----|---------|
| 東吉野村 | ③学校と家庭の課題 | 家庭等における学習習慣の定着 | 与えられた課題については取り組むが、自ら考え、課題を設定して取り組むことができない生徒が多い。 | 与えられた課題や、自ら設定した課題に取り組むにあたって、解決できない場面に出会ったときに、自分なりに解決しようと頑張る生徒と、意欲を失う生徒が存在する。そうしたときに、その子に応じた適切な支援をすることで意欲を持続し、また意欲をもって取り組む生徒が育っていくと考える。そこで、学生が生徒の夏期勉強会に参加し、生徒の学習を支援する日数を増やしていく。 | 家庭においても、自ら考え、主体的に学ぶ生徒が増える。 | 日々の家庭での学習において、主体的に取り組む生徒数の割合 | 50 | % | 60 |